

加太小学校だより

<http://www.kameyama-mie.jp/kblog/kabuto/>

令和7年
11月17日
No.15



創立150周年記念式典・加太秋まつりが行われました

紅葉が一段と色を増す季節になりました。先日は、創立150周年記念式典・加太秋まつりにご参加いただき、ありがとうございました。

この日に向けて、子どもたちは、地域の方に昔の小学校や小学校生活の様子について聞き取りを行ってきました。そして、聞き取ったことをもとに、校長室にある昔の写真の中から当時のことがわかる写真を見つけたり、昔の遊びを体験したりしてまとめました。そして、会場の人全員に聞こえるように大きな声ではっきりゆっくり前を向いて発表しようと練習を積み重ねてきました。当日は、全員が自信をもって堂々と発表することができました。また、11月6日に音楽会で歌った「大切なもの」の合唱も行いました。一人ひとりが一生懸命歌っている姿が印象的でした。

午後からは、町づくり協議会による秋まつりが行われ、ゲームや抽選会、さつまいもやもち米販売、ぎんなんのつかみ取り販売をして楽しみました。

盛りだくさんの1日でしたが、保護者の方や多くの地域の方に囲まれ、思い出に残る一日になったのではないかと思います。



Kameyama Sports Week(11月27日～12月3日)

Kameyama Sports Weekとは、豊かな心と健やかな体を育み、体力向上の基礎を養い、体を動かす習慣づくりを行う期間です。体育の授業だけでなく、休み時間などにも友達と一緒に体を思い切り動かす取組を行っています。

いじめ防止強化週間(11月17日~11月21日)

三重県では、社会全体でいじめの問題を克服するため、「三重県いじめ防止条例」に基づき、いじめ防止などに関する県民の理解を深め、社会総がかりでいじめの問題を克服するため、毎年4月と11月を「いじめ防止強化月間」としています。

本校では、子どもの些細な変化を見逃さないように全教職員で一人ひとりの子どもをしっかりと見つけ、情報共有を行ったり、教育相談を行ったりして未然防止に努めています。また、11月17日~11月21日をいじめ防止強化週間に定め、児童会が中心となって「いじめ防止標語大会」「ふわふわスタンプラリー」を行います。

ご家庭でもお子さんとの会話を大切にいただき、子どもの自尊感情を高める日常の言葉がけをしていただきますようお願いいたします。

気持ちを前向きにする言葉がけ

人は、ネガティブ感情を抱きやすい生き物です。しかし、日々の生活の中で「いやだな」「したくないな」というネガティブ感情では、前に進むことはできません。だからこそ、目に見えてわかりやすい言葉で行動から変えていくと意識も結果も変わりやすいのです。気持ちを前向きにする言葉には、「がんばれ」「グイグイいけ」といった勢いがある言葉だけではなく、「大丈夫」「ここで見ているからね」など、相手をそっと包み込むような優しさも含まれます。

相手の気持ちを前向きにするためには、会話の中で「受容・承認・行動・激励」の4ステップを意識していくとよいと言われています。学校で子どもと様々な会話をしますが、その際も特に「受容・承認」のステップは大切なものだと感じます。学校でも子どもが毎日、笑顔になる言葉を温かいシャワーのようにかけ続けていきたいと思っています。以下は、会話の参考例です。

【OKバージョン】

子：今日、授業でうまく答えられなかったんだ。

親：そうなの。難しい質問だったの。(受容：相手の気持ち、状況、立場すべてを受け入れます)

子：うーん。自分は〇〇じゃないかなという意見はあったけど、それを言ったらみんなにどう思われるかと思って言えなかった。

親：そうだったの。今日はうまく発言できなかったとしても自分の意見をちゃんと持てたのはすごいと思うな。

(承認：ネガティブからポジティブに気持ちを切り替えた発言、親はこう思うというIメッセージ)

親：次、授業で当たったら自分はこう思うって発表できるといいね。(行動)

親：私は、〇〇の考えを応援しているよ。少しずつ発表できるようにしていけるといいね。(激励)

【残念バージョン】

子：今日、授業でうまく答えられなかったんだ。

親：どうしたの？間違ってもいいから自分の意見として発表してみたら？(行動)

いつものメンバーなんでしょう？そんなの怖くないよ。大丈夫だって。(激励)

(~ペップトーク普及協会 認定講師 田上のりこさんより~)

メディアコントロール週間

11月14日(金)~20日(木)まで、メディアコントロール週間を行っています。「休みの日、ゲームをやめて、自転車に乗ったんだよ。」「2学期は、メディアの時間を0にするんだ。」などと、自分が頑張っていることを話してくれる子もいます。

この期間は、1人3冊まで学校図書館の本を借りることもできます。メディアをコントロールすることで、運動、読書、お手伝いなど、有意義な時間を過ごしてほしいと思います。お忙しいとは、と思いますが、ご協力よろしくお願いします。